

平成21年度 学校経営計画書及び学校評価計画書

石川県立金沢桜丘高等学校
校長 楠 景 二

1 教育目標

- (1) 真理を愛し、知性を磨き、自律的で創造性のある人間を育成する。
- (2) 生徒の能力と個性の伸長をはかり、健全な心身を育成する。
- (3) 自己の言動に責任を持ち、他を思いやり協調できる情操豊かな人間を育成する。
- (4) 広い視野に立って郷土を愛し、国際性豊かな人間を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ア 入学当初における生徒の進路希望は、国公立4年制大学が90%を超えており、教職員は一丸となって教育活動に努め、生徒の進路志望達成に取り組んでいるが、伸び悩んでいる生徒も一部見受けられる。
- イ 誠実に学校生活に取り組む生徒が多いため、学習活動や部活動において成果を上げている。しかしながら、勉学と部活動の両立を実践して高校入学当初の目標を達成する生徒の割合は、かならずしも十分であるとは言えない。
- ウ 社会の急激な国際化、情報化が進展しているなかで、生徒が自分の生まれ育った郷土をよく知り自信と誇りを持つことなどの、国際化に対応しうる能力の育成が一層求められている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ア 校訓「質実剛健」のもと、堅実な考え方を持った、たくましい心身を有する人間の育成を図る。
- イ いしかわスーパーハイスクールとして、アクティブブレインを柱に、「論理的な思考力」と「豊かな表現力」を育み、社会に貢献できる有為な人材の育成を図る。
- ウ 先駆的に、新しい英語教育を推進し、生徒の言語運用能力の伸張を図る。
- エ 進路指導及び学習指導を通して、生徒の能力を高め、一人ひとりの進路目標を達成させる。
- オ 部活動や生徒会活動を通して、心身ともに健やかな人間を育成する。
- カ 基本的な生活習慣をより一層改善し、規律正しい日常生活を送り、目標に向かって努力する態度を養う。
- キ 豊かな感性を養うため、心の教育・人権教育等の充実を図る。

(3) 教職員、学校組織の望ましい在り方

- ア 教職員一人ひとりが学校経営の当事者意識をもち、質の高い日々の教育活動を実践するため、積極的に資質向上に努める。
- イ 時代の変化に対応した柔軟で効率の良いシステムの構築を目指す。
- ウ 保護者や地域から信頼される学校づくりや開かれた学校づくりを展開する。

3 今年度の重点目標

- (1) 学習習慣の確立と社会貢献を目指した進路希望を達成する。
- (2) 進学校としての適正な部活動の在り方を追求する。
- (3) 基本的な生活習慣の確立と交通マナーなどの向上を図る。
- (4) 教職員の資質向上を通して、学校経営参画への意識改革を図る。
- (5) 保護者や地域から信頼される学校づくりのため、情報の公開や連携の充実を図る。